

利益相反自己申告書

大阪市立大学利益相反マネジメント委員会委員長 殿
(杉本地区・阿倍野地区) 利益相反マネジメント委員会委員長 殿

※該当する項目の□を■にして提出して下さい。

一括申告

随時申告

修正申告

【申告者本人】

①産学連携活動に係る同一企業等と年間基準額(200万円)以上の研究等を行っている。

有 (以下を記入してください) 無 (②へお進みください)

(共同研究、受託研究、教育研究奨励寄付金等の合計額が200万円以上の場合)

➤ 共同研究費	企業・団体名	金額	万円/年
➤ 受託研究費	企業・団体名	金額	万円/年
➤ 教育研究奨励寄付金			
	企業・団体名	金額	万円/年
➤ 治験調査費	企業・団体名	金額	万円/年
➤ 受託事業費	企業・団体名	金額	万円/年
➤ その他	企業・団体名	金額	万円/年

②産学連携活動に係る同一企業等から年間基準額(100万円)以上の個人的な経済的利益を得ている。

(講演料、原稿料、給与等の収入及び物品、設備の提供等の便益の供与の合計額が100万円以上の場合)

有 (以下を記入してください) 無 (③へお進みください)

➤ 兼業の有無	<input type="checkbox"/> 有 ※兼業届の提出	<input type="checkbox"/> 済	<input type="checkbox"/> 未	<input type="checkbox"/> 無
➤ 企業・団体名	_____			
➤ 役割(役員・顧問等)	_____			
➤ 活動内容	_____			
➤ 活動時間	_____ 時間 / 月			
➤ 報酬・給与	_____ 万円/年	講演謝礼等	_____ 万円/年	
原稿料	_____ 万円/年	ロイヤリティ等	_____ 万円/年	
➤ 役務の提供	内容 _____	金額換算(約)	_____ 万円/年	
➤ 機材等提供	内容 _____	金額換算(約)	_____ 万円/年	
➤ 融資保証等	内容 _____	金額	_____ 万円/年	
➤ その他收受	内容 _____	金額	_____ 万円/年	

③産学連携活動に係る同一企業等の株式等を保有している。

(株式(公開株は発行済み株式総数の5%以上、未公開株は1株以上)、出資金、新株予約権、受益権など)

有 (以下を記入してください) 無 (④へお進みください)

➤ 株式等の保有の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
➤ 企業名	_____	
➤ 株式等の種類(数量)	_____	
➤ 保有・売却時期	平成 年 月 日 (□頃から保有・□頃に売却)	
➤ 保有・売却に至った事由	_____	

④産学連携活動で一定の利害関係のある企業等に対して、本学の施設等の利用を提供している又は当該企業等から物品の購入実績がある。

有 (以下を記入してください) 無 (申告者家族欄へお進みください)

➢ 施設等の利用の提供、物品購入等

企業・団体名

内容

【申告者の家族（生計を一にする配偶者及び一親等の者（両親及び子供））

※家族の申告の必要性 有 (以下を記入してください) ・ 無

①産学連携活動に係る同一企業等から年間基準額(100万円)以上の個人的な経済的利益を得ている。

(給与等の収入及び物品等の便益の供与の合計額が100万円以上の場合)

有 (以下を記入してください) 無 (②へお進みください)

➢ 企業・団体名

➢ 役割(役員・顧問等)

➢ 活動内容

➢ 活動時間

時間 / 月

➢ 報酬・給与等 _____ 万円/年

➢ 役務の提供 内容 _____ 金額換算(約) _____ 万円/年

➢ 物品等提供 内容 _____ 金額換算(約) _____ 万円/年

➢ 融資保証等 内容 _____ 金額 _____ 万円/年

➢ その他收受 内容 _____ 金額 _____ 万円/年

②産学連携活動に係る同一企業等から株式等の個人的な経済的利益を得ている。

(株式(公開株は発行済み株式総数の5%以上、未公開株は1株以上)、出資金、新株予約権、受益権など)

有 (以下を記入してください) 無

➢ 株式等の保有の有無 有 ・ 無

➢ 企業名

➢ 株式等の種類(数量)

➢ 保有・売却時期 平成 年 月 日 (□頃から保有・□頃に売却)

➢ 保有・売却に至った事由

※「産学連携活動」とは、本学と企業との間で行う技術移転、共同研究、受託研究及び教育研究奨励寄付金の受け入れ等又は教職員等が企業等で行う兼業活動等のことを指します。

※「企業等」とは、企業又は営利を目的とする団体等のことを指します。そのため、国、地方公共団体、独立行政法人、その他公益法人、学校、病院等は含みません。

※「ロイヤリティ」とは、個人所有の特許実施料等による収入をいう。

利益相反に関する状況は上記のとおり報告いたします。

平成 年 月 日

所属 _____ 補職 _____ 署名 _____

内線 _____ E-mail: _____

◇ヒトを対象とする医学系研究について

取 組 有 ・ 無

◇日本医療研究開発機構(AMED)研究開発事業または厚生労働省科学研究費補助金の申請について

申請予定または実施中 有 ・ 無